

令和 3 年 6 月

定 例 教 育 委 員 会

新 庄 市 教 育 委 員 会

教育長報告（１）

令和３年６月市議会定例会における教育関係一般質問の概要について

- (１) 佐藤悦子議員から「貧困・格差拡大から暮らしを守るために、学校や公共施設の女子トイレに生理用ナプキンの設置はどうか。」という質問に対して

「学校においては、児童生徒が、生理用品を忘れた、不足した、急に必要になった場合などに保健室で提供をしている。コロナ禍の影響による生理の貧困の問題について、昨今テレビ等での報道もなされているが、事情があり生理用品を買えないなどの相談は、これまで聞いていない。もしそのような事情があれば、児童生徒の話をききながら、いつでも保健室で提供できる準備は整えている。

成長期にある児童生徒の生理については、体調、心理面の配慮や対応もあることから、今後も、養護教諭が児童生徒とかかわり、様子を把握しながら対応していきたい。

また、社会教育施設においても、生理用品が不足した場合は、事務室で提供するなどの対応をしている。現時点では、女子トイレへの設置については、考えていないが、今後も状況を見守りながら、必要に応じて判断していきたい。」と答弁をした。

次に「貧困・格差拡大から暮らしを守るために、学校給食費の負担軽減の支援について伺う。」という質問に対して

「経済的に困窮した世帯に対する支援については、就学援助費の費目の中で給食費全額を支給している。また、家庭状況の急変などにより、支援が必要になった場合においても随時対応している。

令和２年度からは、全保護者を対象に、１食あたり小学校、義務教育学校前期課程は１５円、中学校、義務教育学校後期課程は２０円を補助金として交付しており、栄養、おかずの品数など、質を落とすことなく、メニューを工夫しながらおいしい給食の提供を継続している。さらに、安全安心な給食を提供するために、調理室の機器や器具の点検、整備についても、丁寧に進めている。

今後は、市の総合計画の中で他事業とのバランスも見ながら、現状を踏まえた支援のあり方について、検討していきたい。」と答弁をした。

(2) 庄司里香議員から、「今年度本市2校目の小中一貫校となる明倫学園が開校した。学習、部活など新たな試みについて伺う。また、今後の課題があれば併せてお尋ねしたい。」という質問に対して

「義務教育学校の成果等については、萩野学園の実践を検証し、いろいろな機会にお伝えしてきた。今年度開校した明倫学園でも、できる限り義務教育学校ならではの特色をいかした実践をしていくことが必要であり、当面の課題でもあると捉えている。

具体的には、小学校と中学校の教員が一緒にいることで、お互いの文化や発達段階に応じた指導のあり方について、はやく理解し合い、効果的な実践につなげていきたい。

また、萩野学園の成果にあるが、1年生から9年生まで一緒に生活することにより、上の学年は下の子の面倒をみたり、下の学年はあこがれの気持ちを持ったりするなど、児童生徒の心を育てていきたい。先日の運動会でも、1年生に優しく教える9年生の温かい姿が印象的であったが、そのような関わりを大切にしていきたい。

さらに、1年生から4年生の前期ブロック、5年生から7年生の中期ブロック、8年生、9年生の後期ブロックそれぞれの特徴をいかした学習の形態を工夫していく。例えば、一部の教科は、中学校の教員が専門性をいかして小学校の授業を担当していく。また、小学校の教員が中学校の授業をし、これまでの児童理解をいかして指導している。そのほか、行事の工夫、6年生の部活動体験、8年生、9年生の教科教室活用など、特色ある教育活動を通して教職員で成果や課題を共有しながら実践をしていきたい。」と答弁した。

次に「小学校区が2つ統合し沼田小学校舎で2カ月間過ごし、明倫学園新校舎へ移動し子ども達の環境も大きく変わった。中でも北辰小の子ども達は学校までの距離が遠くなったことによりスクールバスや路線バスでの登下校となった。児童・生徒だけでなくご家族の声はどうか。特に低学年にあたる1年生から4年生ぐらいの子ども達の登下校の様子について伺う。」という質問に対して

「4月以降、特に、旧北辰小学校の子ども達の環境は大きく変わったと捉えている。現在、学校・保護者・地域のみなさまと連携を図り、安全安心な通学環境の整備・維持に努めている。

議員のご質問にもあったが、明倫学園開校に伴い、該当する地区について、『新庄市安全安心通学プラン』に基づき、また、学区の実状も踏ま

え、スクールバスを運行している。さらに、これまで、路線バス利用者への経費補助に際し、また、スクールバスの利用にあたっては一部の保護者のみなさまに、月額1,000円の負担をお願いしてきたが、この4月から、保護者負担なしへ拡充し対応をした。

おかげさまで、学校が統合した4月以降、1年生から4年生の子どもたちを含め、児童・生徒、また、保護者から、通学に関する不安や心配、相談などは寄せられていない。学校からは、中学生が小学生と一緒に登校する様子も見受けられるとの報告もあり、引き続き、学校、地域と連携し、対応していきたい。

今後とも、スクールバスや路線バスを活用し、防犯対策も含めて、児童・生徒の安全を確保するよう努めていきたい。あわせて、子どもたち、保護者、さらに地域からの情報提供もいただきながら、学校に対する地域の支援体制を強化し、地域の教育力を促進させ、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう、教育環境の整備を進めていく。」と答弁をした。

最後に「今後 大きな規模の学校となると児童・生徒たちになかなか目が届きにくくなる側面が考えられる。フォローアップする部分も大切であると考えているが、その点についてどのような対策を行っているか伺う。」という質問に対して

「明倫学園は、通常学級と特別支援学級を合わせて32学級あり、市内で最も大きな規模の学校となった。担任の目が届きにくくなるというご指摘については、明倫学園の前期課程の教職員には、卒業した旧小学校の教職員がたくさんいるので、後期課程の教職員と一緒に見守ることで、児童生徒に寄り添っていきたい。

職員体制につきましては、県費教職員の中に2名の養護教諭、3名の事務職員、市の技労員も2名おり、それぞれ連携を図っている。ほかに、市では個別学習指導員等を6名配置し、学校生活全体の中で担任の補助をしている。また、子どもふれあいサポーターやスクールカウンセラーは、担任とは違う立場で、専門性をいかしながら相談活動を続けている。ほかにも、スクールサポートスタッフが担任のかわりに消毒作業や印刷などを行っている。

このように、学校が統合しても、いろいろな職種の方にそれぞれの立場で力を貸していただくことで、担任の負担を軽減するとともに、大人数の子どもたちに、複数の職員の目が届くような体制をつくっている。

今後も、一人一人に寄り添いながら児童生徒を支えていく。」と答弁をした。

- (3) 佐藤文一議員から「新庄まつりの山車選考において選出された山車は、最優秀山車としてふるさと歴史センターに展示される。その際、搬入口における入れ替え作業が危険であるとの声に加え、その他イベントで山車を利活用できるよう、安全かつ容易に入れ替えを可能にすべきとの声も多い。

①山車の入れ替えの際に、これまで意見等、問題視された件について詳しく伺う。

②毎年、山車の入れ替えの際に設置される搬入台に係る詳細な経費を伺う。」という質問に対して

「昨年、新型コロナウイルスの感染拡大防止に係る新庄まつりの中止により、展示山車の選考と入れ替えの作業もなかったが、例年、山車の入れ替え作業については、市内の建設業者に、入れ替えに係る仮設スロープ設置及び施設内での山車の固定作業を委託しており、委託料としてここ数年は25万から30万円程度を支出している。

実際に入れ替え作業については、展示山車として選ばれた山車の若連の方々の協力により対応しているのが現状であり、作業の際の危険性についての意見や相談は直接伺っていないが、これまで作業に携わったことのある若連関係者等の話では、高さや幅など、年々山車が大きくなる中、山車の重量を支えバランスを取りながらの入れ替え作業はやはり難しく、慣れも必要だろうとのことであった。

山車の入れ替え作業は、お祭り後の非常に疲れた中での作業となる。このような状況において、作業上の基本的な安全性をさらに確保した上で、若連関係者等、皆様の協力を頂戴しながら作業を行うとともに、今後は、他イベントでの山車の展示など、様々な利活用にもつなげられるよう、効率的に入れ替え作業を行えるようなスロープの設置方法や、施設構造の在り方について検討していく。」と答弁をした。

教育長報告（２）

令和２年度新庄市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第２１３条第１項の規定により、令和２年度新庄市一般会計予算の一部を翌年度へ繰越したので、地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１４６条第２項の規定に基づき次のとおり報告する。

令和２年度新庄市一般会計(教育費)繰越明許費繰越計算書

(単位：円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				
					既収入 特定財源	未収入特定財源			一般財源
						国県支出金	地方債	その他	
10 教育費	4 義務教育 学校費	明倫学園 建設事業費	1,635,655,000	1,515,287,080		339,474,000	1,053,100,000		122,713,080

議案第33号

令和3年度6月補正予算（第2号）に係る臨時代理の承認について

令和3年度6月新庄市一般会計（教育費）補正予算（第2号）の要求について、次のとおり提案した。

歳入

(単位：千円)

款項目		補正前の額	補正要求額	計	補正要求額の内訳	
15- 2- 6	教育費国庫補助金	44,082	△ 2,925	41,157	学校保健特別対策事業費補助金(小学校)	148
					学校保健特別対策事業費補助金(中学校)	127
					学校保健特別対策事業費補助金(義務教育学校)	104
					国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金	△ 3,304
16- 2- 7	教育費県補助金	12,308	△ 948	11,360	文化財保護事業費補助金	△ 948
22- 1- 4	教育債	773,700	△ 2,100	771,600	新庄藩主戸澤家墓所整備事業債	△ 2,100
計		830,090	△ 5,973	824,117		
補正要求のなかった款項目に係る額		172,609		172,609		
計		1,002,699	△ 5,973	996,726		

歳出

(単位：千円)

款項目		補正前の額	補正要求額	計	補正要求額の内訳			
					国県支出金	地方債	その他	一般財源
10- 2- 2	教育振興費(小学校)	31,432	1,818	33,250				1,818
10- 2- 3	学校保健費(小学校)	93,253	△ 296	92,957				△ 296
10- 2- 4	学校保健費(小学校新型コロナウイルス対策費)	0	296	296	148			148

歳出

(単位：千円)

款項目	補正前の額	補正要求額	計	補正要求額の内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
10- 3- 1 学校管理費 (中学校)	71,138	682	71,820				682
10- 3- 2 教育振興費 (中学校)	28,327	1,364	29,691				1,364
10- 3- 3 学校保健費 (中学校)	7,267	△ 254	7,013				△ 254
10- 3- 4 学校保健費 (中学校新型コロナウイルス対策費)	0	254	254	127			127
10- 4- 1 学校管理費 (義務教育学校)	138,183	△ 5,029	133,154				△ 5,029
10- 4- 2 教育振興費 (義務教育学校)	29,496	1,918	31,414				1,918
10- 4- 3 学校保健費 (義務教育学校)	15,288	△ 212	15,076				△ 212
10- 4- 5 学校保健費 (義務教育学校新型コロナウイルス対策費)	0	212	212	104			108
10- 5- 3 公民館費	12,143	560	12,703				560
10- 5- 4 図書館費	45,040	244	45,284				244
10- 5- 6 文化財保護費				△ 4,252	△ 2,100		6,352
10- 5- 7 重文旧矢作家 住宅管理費	10,465	0	10,465				
計	482,032	1,557	483,589	△ 3,873	△ 2,100	0	7,530
補正要求のなかった 款項目に係る額	2,297,782		2,297,782				
計	2,779,814	1,557	2,781,371				

令和3年度6月補正予算（第2号） 教育総務課要求内容

歳入 なし

歳出

(単位：千円)

款項目		補正 要求額	内 訳	
10- 2- 2	教育振興費 (小学校)	1,818	備品購入費 大型モニターセット	1,818,000円 1,818
10- 3- 1	学校管理費 (中学校)	682	修繕料 新庄中学校給水ポンプユニット移設 交換修繕 新庄中学校FF暖房機移設修繕	242,000円 440,000円 682
10- 3- 2	教育振興費 (中学校)	1,364	備品購入費 大型モニターセット	1,364,000円 1,364
10- 4- 1	学校管理費 (義務教育学校)	△ 5,029	修繕料 旧北辰小学校体育館電源配線修繕 旧北辰小学校体育館給水管布設替修繕 旧北辰小学校自火報受信盤体育館移 設修繕 緊急修繕	1,738,000円 1,268,300円 172,370円 300,000円 3,479
			手数料 旧北辰小施設等電話・水道開閉手数料	62,000円 62
			使用料及び賃借料 義務教育学校空調設備賃借料	△ 8,570,100円 △ 8,570
10- 4- 2	教育振興費 (義務教育学校)	1,918	消耗品費 特別支援学級教材	100,000円 100
			備品購入費 大型モニターセット	1,818,000円 1,818
計		753		

令和3年度6月補正予算（第2号） 学校教育課要求内容

歳入

(単位：千円)

款項目		補正 要求額	内 訳		
15- 2- 6	教育費国庫補助金	379	学校保健特別対策事業費補助金 (小学校)	148,000円	148
			学校保健特別対策事業費補助金 (中学校)	127,000円	127
			学校保健特別対策事業費補助金 (義務教育学校)	104,000円	104
計		379			

歳出

(単位：千円)

款項目		補正 要求額	内 訳		
10- 2- 3	学校保健費 (小学校)	△ 296	消耗品費 感染症対策消耗品費	△ 296,000円	△ 296
10- 2- 4	小学校新型コロナウイルス対策費	296	消耗品費 感染症対策消耗品費	296,000円	296
10- 3- 3	学校保健費 (中学校)	△ 254	消耗品費 感染症対策消耗品費	△ 254,000円	△ 254
10- 3- 4	中学校新型コロナウイルス対策費	254	消耗品費 感染症対策消耗品費	254,000円	254
10- 4- 3	学校保健費 (義務教育学校)	△ 212	消耗品費 感染症対策消耗品費	△ 212,000円	△ 212
10- 4- 5	義務教育学校新型コロナウイルス対策費	212	消耗品費 感染症対策消耗品費	212,000円	212
計		0			

令和3年度6月補正予算（第2号） 社会教育課要求内容

歳入

(単位：千円)

款項目		補正 要求額	内 訳	
15- 2- 6	教育費国庫補助金	△ 3,304	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金	△ 3,304,000円 △ 3,304
16- 2- 7	教育費県補助金	△ 948	文化財保護事業費補助金	△ 948,000円 △ 948
22- 1- 4	教育債	△ 2,100	新庄藩主戸澤家墓所整備事業債	△ 2,100,000円 △ 2,100
計		△ 6,352		

歳出

(単位：千円)

款項目		補正 要求額	内 訳	
10- 5- 3	公民館費	560	修繕料 萩野地区公民館空調設備修繕	408,100円 409
			備品購入費 八向地区公民館ノートパソコン代	150,700円 151
10- 5- 4	図書館費	244	修繕料 非常用照明交換修繕	243,650円 244
10- 5- 7	重文旧矢作家 住宅管理費	0	旅費 費用弁償	13,100円 14
			消耗品費 旧矢作家住宅補助事業費	1,520円 2
			委託料 耐震診断及び補強案作成業務	△ 16,000円 △ 16
計		804		

議案第34号

令和3年度6月補正予算（第3号）に係る臨時代理の承認について

令和3年度6月新庄市一般会計（教育費）補正予算（第3号）の要求について、次のとおり提案した。

歳入 なし

歳出

(単位：千円)

款項目	補正前の額	補正要求額	計	補正要求額の内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
10-4-4 学校建設費	1,360,328	80,682	1,441,010				80,682
計	1,360,328	80,682	1,441,010	0	0	0	80,682
補正要求のなかった 款項目に係る額	1,421,043		1,421,043				
計	2,781,371	80,682	2,862,053				

債務負担行為

(単位：千円)

事 項	補 正 前		補 正 後	
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額
明倫中学校施設解体 事業 (令和3年度)	令和4年度	125,532	令和4年度	193,212

令和3年度6月補正予算（第3号） 教育総務課要求内容

歳入 なし

歳出

(単位：千円)

款項目		補正 要求額	内 訳	
10- 4- 4	学校建設費 (義務教育学校)	80,682	委託料	13,691
			明倫中学校解体工事に伴う地盤変動 影響調査業務委託料	
			沼田小学校解体工事に伴う地盤変動 影響調査業務委託料	9,370,000円
			工事請負費	66,991
明倫中学校施設解体工事	45,119,000円			
			沼田小学校施設解体工事	21,872,000円
計		80,682		

債務負担行為

(単位：千円)

事 項	補 正 前		補 正 後	
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額
明倫中学校施設解体 事業 (令和3年度)	令和4年度	125,532	令和4年度	193,212

令和3年度6月補正予算（第3号） 学校教育課要求内容

歳入 なし

歳出 なし

令和3年度6月補正予算（第3号） 社会教育課要求内容

歳入 なし

歳出 なし